

第 1 回協議会議事等について

■ 目 次 ■

- 1) 企業の福利厚生事業の中央緑地における実施状況について（報告） 1
- 2) 尼崎 21 世紀の森構想エリアでの S D G s に係る取組について 2
- 3) 尼崎の森中央緑地でのウォーターサーバーの設置について 4
- 4) 尼崎 21 世紀の森構想の周知について 5

1) 企業の福利厚生事業の中央緑地における実施状況について（報告）

前回の協議会で提示させていただいた対応案に関する各実施状況等は以下のとおりです。

【前回提示の対応案1】

- ・エコキッズメッセなどの企業の環境保全活動等をPRするイベント等の積極的展開。
- ・中央緑地で行う集客イベント（森のマルシェ等）と同時開催することにより、従業員家族も楽しみやすくなる。



<実施状況>

- ・森のマルシェ（3月14、15日）にてエリア内企業PRブースを設置。（詳細別添）

【前回提示の対応案2】

- ・社内運動会実施予定企業へのアプローチ。



<実施状況>

- ・予定企業に確認すると、来年度、社内運動会を中央緑地で開催する方向で調整中。

【前回提示の対応案3】

- ・単に企業に場所を貸すだけでなく、企業の利用を想定した企画を提案。



<実施状況>

- ・これまで中央緑地で実施してきた企業の研修実績をもとに、各企業の研修内容に対応した環境学習プログラムを提供。

【前回提示の対応案4】

- ・森構想エリア内企業へ定期的にイベント情報などを送る方法を確立。



<実施状況>

- ・「森のしんぶん」（年4回、イベント情報等を記載）を希望する企業に送付する。
- ・通常のイベント情報に加え、企業向研修案内も掲載する。

県立尼崎の森中央緑地でのSDGs（持続可能な開発目標） の啓発、企業活動等のブース設置について

1 目的

県立尼崎の森中央緑地を訪れる人を増やし、「賑わい」と「交流の場」の創出を図るため、尼崎21世紀の森構想に賛同する企業の環境美化やCSR活動等を紹介、SDGsの啓発を行い、森構想推進の機運を高める契機とします。

2 出展者 尼崎21世紀の森づくり協議会
構想エリア内の「緑も水辺も育む賞」受賞企業等

3 実施方法

- (1) 日時 令和2年3月14日（土）、15日（日）
※集客イベント「森のマルシェ」開催時
- (2) 場所 県立尼崎の森中央緑地（尼崎市扇町33-4）
- (3) 内容 SDGs啓発、構想PR、企業活動パネルの展示
- (4) 出展企業 ※SDGs関連の展示については現在調整中
尼崎鉄工団地協同組合
日鉄テクノロジー株式会社 阪神事業所
日油株式会社 尼崎工場
株式会社濱本ジェネラルコーポレーション 鋼管支社
阪神金属興業株式会社
メック株式会社

4 参考

平成30年度実施「森のマルシェ」参加人数5千人
森で味わう絶品グルメ。キッチンカーが勢揃いし、雑貨、ワークショップ、ステージ、乗馬などの多彩な催しで、1日遊べるイベント。
当日はJR立花駅等から連絡バスが運行予定。

2) 尼崎 21 世紀の森構想エリアでの SDGs に係る取組について

1 尼崎 21 世紀の森構想地域における SDGs 関連の具体的な指標について

(1) 尼崎の森中央緑地での植樹に係る CO₂削減量 (年間)

○植栽本数を元に年間の CO₂削減量を算定

国土交通省 国土技術政策総合研究所の都市緑化樹木の年間の CO₂固定量算定式ソフトから算出

H30 年	(9 万本)	1,296 t-CO ₂ /年	一般世帯年間 CO ₂ 排出量換算	約 426 戸分
計画(H40)年	(15 万本)	6,330 t-CO ₂ /年	一般世帯年間 CO ₂ 排出量換算	約 2,082 戸分

(2) 尼崎スポーツの森、尼崎の森中央緑地での太陽光発電活用に係る CO₂削減量

関西電力が公表している電気使用量 (kWh) × 電気の CO₂排出係数 (kg/ kWh) から算出 (平成 30 年度年間発電量)

太陽光発電	40.2Kg-CO ₂ /年	一般世帯年間 CO ₂ 排出量換算	約 13 戸分
-------	---------------------------	------------------------------	---------

(3) 尼崎北堀運河での水質浄化の取組みによる水質改善

北堀運河 (水質浄化施設周辺) での水質改善を DIN(溶存無機態窒素)*から算出。

北堀運河	平成 19 年度	1.1 mg/L	平成 30 年度	0.8 mg/L (速報値)
大阪湾	平成 19 年度	0.2 mg/L	平成 25 年度	0.2 mg/L

※DIN(溶存無機態窒素)

水中に溶けている無機態の窒素を指し、アンモニア態窒素、硝酸態窒素、亜硝酸態窒素の合計である。栄養塩とも呼ばれ、植物プランクトンや海藻の肥料となる。

DIN が減少すると、植物プランクトンの生産量が低下、ヘドロ (有機汚泥) の減少につながる。

3) 尼崎の森中央緑地でのウォーターサーバーの設置について

1 目的

- ・尼崎21世紀の森構想の推進にあたっては、SDGsへの配慮も必要であり、「森と水と人が共生する環境創造のまち」の実現を謳う同構想の推進においては、SDGsへの積極的な協力が欠かせない。
- ・ついでに、同構想の先導拠点である「尼崎の森中央緑地」においてSDGs達成に向けた協力の一つとして、プラスチックゴミ削減（ペットボトル削減）を図るべく、無料のウォーターサーバーを設置する。



SDGsの実践として設置したウォーターサーバー

2 内容

- (1) 設置物 水道直結型ウォーターサーバー
※水道水を濾過、純水の冷水と常温水を供給
- (2) 設置場所 県立尼崎の森中央緑地 パークセンター内
- (3) 設置日時 令和2年1月16日（木）
- (4) その他 尼崎の森構想PRグッズとして、マイボトル（220CC）を1,000個作成。
イベント時に配布し、ウォーターサーバー利用の呼びかけに活用する。



マイボトルのデザイン

3 効果測定

- ・ウォーターサーバー設置による効果測定を実施。
- ・利用者に、ペットボトル使用に関する意識調査や、ウォーターサーバーへの関心度を調査。
- ・実施にあたっては、対面調査により実施。

